

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	281	老人及び重度身体障害者(児)福祉手当支給経費	会計	01	一般会計
基本施策	5	障がいのある人の自立して生活を支える	款	03	民生費
			項	01	社会福祉費
			目	04	障害者福祉費
担当部課名	大山田支所 健康福祉課		細目	107	手当支給経費
作成者氏名	川合 文秀	連絡先	細々目	02	老人及び重度身体障害者(児)福祉手当支給経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)		
	高齢者や障がい者に対し、手当を支給することにより、障がい者や高齢者が自立し、地域において安心して暮らすことができる。		高齢者や障がい者が地域において安心して暮らすことができる。		
本年度事業内容	・寝たきり高齢者福祉手当・重度障害者福祉手当 ・重度心身障害児福祉手当				
	開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等 ・伊賀市寝たきり高齢者等福祉手当支給条例 ・伊賀市重度障害者福祉手当支給条例 ・伊賀市重度障害児福祉手当支給条例

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳(千円)	事業費(B)	1,994	2,652	3,500
	扶助費	1,994	2,652	3,500
	合計(A+B)	2,714	3,372	4,220
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
	一般財源	2,714	3,372	4,220
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
寝たきり高齢者福祉手当	件	30	35	40			
重度障害者福祉手当	件	17	20	25			
重度心身障害児福祉手当	件	11	15	20			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
寝たきり高齢者福祉手当	対象者	件	30 (目標)	35	40
重度障害者・重度心身障害児福祉手当	対象者	件	28 (目標)	35	45

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

合併当初よりの制度であるので、継続し福祉サービスを推進する

評価	必要性	4	在宅福祉サービスの観点から制度の継続が必要	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		